

防 災

防災計画の見直し

町長／初動体制、情報伝達強化



高嶺実樹雄議員

高嶺 昨年の災害を教訓として、防災計画の見直しなど課題解決に向けての取り組みは。

町長 町指定避難所を4箇所追加。消防無線等の整備。災害対策本部に各関係機関から職員を派遣していただき、情報の一元化・共有化を図る。携帯メール、鶴田ダム管理所所有の情報局等を利用した防災情報の伝達方法追加などです。



新たに避難所に指定された鶴田体育館

有事への対応は万全か

町長／初動体制確立を

高嶺 雨期を迎え、災害が懸念されるところであるが、有事の際への対応、対策は万全か。

町長 初動時の対応が重要である観点から、町災害対策本部内の事務分掌事項などについて、部署内での検討を行いました。さらに、関係機関と連携した防災訓練、情報伝達訓練、災害対策本部長の招集訓練などを実施して、初動体制確立の確認を行いました。

消防団

団員OBの協力員制度を

町長／災害支援隊(仮称)を設置



岩元涼一議員

岩元 薩摩方面隊再編の進捗状況と、計画に対する住民の反応はどうか。消防団員OBを活用した協力員制度の考えはないか。

町長 再編については、幹部で構成する薩摩方面隊会議において協議がな

され、平成20年4月からの移行に向けて地元の理解を求めています。協力員制度の必要性は十分認識しており、災害支援隊(仮称)設置要綱を策定し、制度を導入したいと考えております。

未納給食費の徴収対策は

教育委員長／法的措置も視野に

岩元 給食費の未納が全国的に問題になっている

が、本町も例外ではない。未納者に対し、強力な徴収対策を講ずるべきではないか。

教育委員長 本町においても未納者、未納額ともに増加の傾向にあり、原因については明確ではありませんが、保護者の責任感や規範意識の欠如によるものが大半であると考えます。

不公平感を是正するための手段として、法的措置の執行も検討しています。



服装点検を受ける薩摩方面隊消防団